

# SUMA いる タイムズ



第16号



令和元年9月19日(木)15:45~16:45に「第12回在宅医療講座」を開催いたしました。今回のテーマは「在宅を支えるリハビリテーションの役割と仕組みについて～評価の視点と役割について～」。訪問看護コスモサービスの理学療法士野本幸希氏に、ご講演をいただきました。事例を用いながら、①訪問リハビリテーション利用までの仕組み、流れについて。②リハビリテーションの評価の視点と展開について、わかりやすく説明していただきました。利用者の生活(住宅・その周囲・行動範囲)環境、身体・精神状態をふまえたアセスメントから目標設定しケアプランを提供。利用者の自己実現のために、利用者はもちろん、医師やサービス事業者との情報共有をしながら評価を行い、リハビリテーションを展開されています。理学療法士としての技術と知識を吸収し、地域包括システム実現に向けて、何ができるか、何をすべきかを絶えず考えていくと、話されました。



## 【講演のアンケートより】

理学療法士の取組みについて、理解しやすいとの評価が多数でした。専門的なアドバイス、ケアプランについての意見が欲しいという声もありました。

## 【参加された医師より】

阻害因子をきちっと診て、対処する事で改善する事もあるので診断も重要であるとのことご意見もいただいています。



## 次回研修のお知らせです

### 令和元年度多職種交流会

「認知症のパーソンセンタードケア  
—理論に基づいたケアのあり方を求めて—」

講師 社会福祉法人光朔オリンピア 常務理事  
神戸国際大学経済学部国際化ビジネス

観光学科 准教授 山口 宰 先生

日時 令和元年10月19日(土)14:30~17:00

会場 須磨区役所 4階 多目的室

いろんな職種の仲間と  
グループワークの中で、楽しく  
学びましょう。明日からのケア  
にも役立つはず！  
ご参加お待ちしております！

発行：須磨区医療介護サポートセンター  
神戸市須磨区磯馴町 6-1-4

須磨区医師会内

電話 078-735-0041

Fax 078-735-0194

<https://kobe-iks.net/>

